特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

| 評価書番号 | 評価書名 |
|-------|---|
| 36 | 子育て世帯等臨時特別支援事業(子育て世帯への臨時 特別給付)の実施に関する事務 基礎項目評価書【令和 6年3月31日終了】 |

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

高梁市は、子育て世帯等臨時特別支援事業(子育て世帯への臨時特別給付)の実施に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いが、個人のプライバシー等の権利利益の保護に影響を与えることを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態が発生するリスクを軽減するための適切なセキュリティ対策を講じることで、個人のプライバシー等の権利利益の保護を図っていくことを宣言します。

特記事項

評価実施機関名

岡山県高梁市長

公表日

令和7年4月1日

I 関連情報

| 1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務 | | | | |
|----------------------|--|--|--|--|
| ①事務の名称 | 子育て世帯等臨時特別支援事業(子育て世帯への臨時特別給付)の実施に関する事務【令和6年3月 31日終了】 | | | |
| ②事務の概要 | 次の特定公的給付に対する、以下の事務において特定個人情報を取り扱う。 ・「令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業支給要領(令和3年11月26日付府政経運第399号内閣府政策統括官(経済財政運営担当)通知別紙・令和4年2月7日改正)」に基づく給付【令和4年3月31日終了】 ・「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)支給要領(令和4年5月24日付子総発0524第2号、第3号厚生労働省子ども家庭局長通知別紙)」に基づく給付【令和5年3月31日終了】 ・「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)の支給について」(令和5年4月10日付こ支家第14号子ども家庭庁支援局長通知)に基づく給付【令和6年3月31日終了】 ①支給要件の確認に必要な、税情報等の各種情報の照会 ②受給者の選択により、口座登録・連携ファイル関係情報の照会 | | | |
| ③システムの名称 | 児童手当システム、住民基本台帳システム、税情報システム、団体内統合宛名システム、中間サーバー | | | |

2. 特定個人情報ファイル名

子育て世帯等臨時特別支援事業(子育て世帯への臨時特別給付)情報ファイル

3. 個人番号の利用

| 法令上の根拠 | 番号法第9条第1項、別表135の項 番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令第74条 「公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施のための預貯金口座の登録等に関する法律」(令和3年 法律第38号)第10条 |
|--------|--|

4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携

| ①実施の有無 | <選択肢> |
|---------|---|
| ②法令上の根拠 | 【情報提供の根拠】 :なし |
| | 【情報照会の根拠】 :番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表中160の項 |

5. 評価実施機関における担当部署

| ①部署 | 健康福祉部こども未来課 |
|----------|-------------|
| ②所属長の役職名 | こども未来課長 |

6. 他の評価実施機関

7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求

請求先 高梁市松原通2043番地 総務部総務課行政情報係(TEL0866-21-0209)

8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ

連絡先 高梁市松原通2043番地 健康福祉部こども未来課(TEL0866-21-0288)

| 9. 規則第9条第2項の適 | []適用した |
|---------------|---------|
| 適用した理由 | |

Ⅱ しきい値判断項目

| 1. 対象人数 | | | | | | |
|--|----------|---------------------------------------|--|--|--|--|
| 評価対象の事務の対象人数は何人か | | <選択肢> | | | | |
| | いつ時点の計数か | 令和5年6月1日 時点 | | | | |
| 2. 取扱者 | 2. 取扱者数 | | | | | |
| 特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か | | <選択肢> [500人以上] 1)500人以上 2)500人未満 | | | | |
| いつ時点の計数か | | 令和5年6月1日 時点 | | | | |
| 3. 重大事故 | | | | | | |
| 過去1年以内に、評価実施機関において特定個 人情報に関する重大事故が発生したか | | <選択肢> [発生なし] 1) 発生あり 2) 発生なし | | | | |

Ⅲ しきい値判断結果

| 1,26 | 118 | 断結果 |
|------|-----|-----|

基礎項目評価の実施が義務付けられる

Ⅳ リスク対策

| 1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類 | | | | | |
|---|---------------|------------------------------|---|------------|--|
| - | 項目評価書 | ᠘ ᠄ᆍ᠂┠┍┱ロ╒╖╓╴ | <選択肢> 1)基礎項目評価書 2)基礎項目評価書及び 3)基礎項目評価書及び | 全項目評価書 | |
| 2)又は3)を選択した評価美 載されている。 | 他機関については、それを | 化里 点項日評価 [。] | 書又は全項目評価書において、リス | くク対策の詳細が記 | |
| 2. 特定個人情報の入手(| 情報提供ネットワークシス | ステムを通じたり | (手を除く。) | | |
| 目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か | [十分である |] | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている | | |
| 3. 特定個人情報の使用 | | | | | |
| 目的を超えた紐付け、事務 に必要のない情報との紐付け が行われるリスクへの対策は 十分か | [十分である |] | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている | | |
| 権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か | [十分である |] | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている | | |
| 4. 特定個人情報ファイルの | の取扱いの委託 | | I. |]委託しない | |
| 委託先における不正な使用 等のリスクへの対策は十分か | [十分である |] | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている | | |
| 5. 特定個人情報の提供・移転 | 伝(委託や情報提供ネットワ | 一クシステムを通 | にた提供を除く。) |]提供・移転しない | |
| 不正な提供・移転が行われ るリスクへの対策は十分か | [十分である |] | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている | | |
| 6. 情報提供ネットワークシ | ステムとの接続 | T I |]接続しない(入手) [|]接続しない(提供) | |
| 目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か | [十分である |] | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている | | |
| 不正な提供が行われるリス クへの対策は十分か | [十分である |] | <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている | | |

| 7. 特定個人情報の保管・消去 | | | | |
|-------------------------------------|--|--|--|--|
| 特定個人情報の漏えい・滅 失・毀損リスクへの対策は十 分か | <選択肢> (選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている | | | |
| 8. 人手を介在させる作業 | []人手を介在させる作業はない | | | |
| 人為的ミスが発生するリスク への対策は十分か | <選択肢> | | | |
| 判断の根拠 | の上で記載されたマイナンバーの真正性確認を行っている。また、申請者からマイナンバーが得られない場合にのみ4情報又は住所を含む3情報による住基ネット照会を行っており、人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分であると考えられる。 | | | |
| 9. 監査 | | | | |
| 実施の有無 | [O] 自己点検 [] 内部監査 [] 外部監査 | | | |
| 10. 従業者に対する教育・ | 杏 | | | |
| 従業者に対する教育・啓発 | <選択肢> | | | |
| 11. 最も優先度が高いと考 | えられる対策 []全項目評価又は重点項目評価を実施する | | | |
| 最も優先度が高いと考えら れる対策 | [8)特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 会選択肢> 目的外の入手が行われるリスクへの対策 2)目的を超えた紐付け、事務に必要のない情報との紐付けが行われるリスクへの対策 3)権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 4)委託先における不正な使用等のリスクへの対策 5)不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 6)情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策 7)情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策 8)特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 9)従業者に対する教育・啓発 | | | |
| 当該対策は十分か【再掲】 | <選択肢> (選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている | | | |
| 判断の根拠 | 臨時給付金システムへのアクセス可能な職員は、指静脈認証及びパスワードによる認証によって限定しておりアクセス可能な職員の名簿を毎年作成することで、アクセス権限の適切な管理を行っている。また、一定時間離席するとスクリーンセーバーが表示される対策を講じていることから、不正に使用されるリスクへの対策は「十分である」と考えられる。 | | | |

変更箇所

| 変更日 | 項目 | 変更前の記載 | 変更後の記載 | 提出時期 | 提出時期に係る説明 |
|----------|---|--|---|------|-----------|
| | I 関連情報 1.特定個人情報 ファイルを取り扱う事務 ①事 務の概要 | | 次の特定公的給付に対する、以下の事務において特定個人情報を取り扱う。 ・「令和3年度子育で世帯等臨時特別支援事業支給要領(令和3年11月26日付府政経運第399号内閣・令和4年2月7日改正)」に基づく給付【令和4年3月31日終了】 ・「低所得の子育で世帯に対する子育で世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の低所得の子育で世帯分)支給等の子育で世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の低所得の子育で世帯分)・支給等の手の後付子総発の524第2号、第3号厚生労働省5年3月31日終了】・「低所得の子育で世帯に対する子育で世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の低所得の子育で世帯分)の支給について」(令和5年4月10日付こ支家第14号子ども家庭庁支援局便知)に基づく給付 | 事前 | |
| 令和7年4月1日 | | (略) ・「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)の支給について」(令和5年4月10日付こ支家第14号子ども家庭庁支援局長通知)に基づく給付(略) | (略) ・「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)の支給について」(令和5年4月10日付こ支家第14号子ども家庭庁支援局長通知)に基づく給付【令和6年3月31日終了】 (略) | 事前 | |
| 令和7年4月1日 | I 関連情報 3.個人番号の利 用 法令上の根拠 | 番号法第9条第1項、別表第一第101項 (略) | 番号法第9条第1項、別表135の項 (略) | | |

| 変更日 | 項目 | 変更前の記載 | 変更後の記載 | 提出時期 | 提出時期に係る説明 |
|----------|---------------------------------|---|---|------|-------------|
| | 建携 ②法节上の依拠 | 1. 番号法第19条第8号(特定個人情報の提供の制限)及び別表第二(別表第二における情報照会の根拠):121の項 2. 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令(平成26年内閣府・総務省令第7号)(別表第二における情報照会の根拠):第59条の4 | 【情報提供の根拠】 :なし 【情報照会の根拠】 :番号法第19条第8号に基づく主務省令第2 条の表中160の項 | | |
| 令和7年4月1日 | I 関連情報 9.規則第9条第 2項の適用 | | (適用なし) | 事後 | 様式改正による項目追加 |
| 令和7年4月1日 | IVリスク対策 8.人手を介在させる作業 | | (新規追加) | 事後 | 様式改正による項目追加 |
| 令和7年4月1日 | IVリスク対策 11.最も優先度 が高いと考えられる対策 | | (新規追加) | 事後 | 様式改正による項目追加 |
| | | | | | |